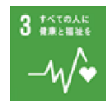


新居浜市一宮町一丁目5番1号 学校教育課 (0897) 65-1301

今年度もまとめの時期となり、各学校においては、学習発表会が企画され、参観日として実施されています。今回は、金栄小学校、大生院小学校、惣開小学校で行われた学習発表会を紹介させていただきます。各校、参観させていただきましたが、発達の段階に応じた方法で、しっかりと自分の思いを伝え合う子どもたちに頼もしさを感じました。

学習発表会（1月24日） 金栄小学校



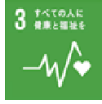
新居浜市立金栄小学校では、今年度最後の参観日として、学習発表会が行われました。発表会の学年のテーマは、1年生『できるようになったよ1年生』、2年生『できるようになったよ2年生』、3年生『金栄校区お仕事たんけん隊』、4年生『福祉について考えよう』、5年生『防災学習発表会』、6年生『将来の夢を発表しよう』でした。多くの保護者の方々が来校されており、子どもたちは緊張しながらも、しっかりと同級生やご家族の皆さんに、成長した姿を見せたり、学習の成果を発表したりすることができました。どの学年もすばらしい学習発表会でした。

ふるさと歴史探検発表会（1月24日） 大生院小学校



新居浜市立大生院小学校 5年生が『ふるさと歴史探検発表会』を行いました。8グループに分かれ、『野津子城跡』、『小野々宮神社』、『徳見堂』、『正法寺』、『妙見神社』、『王神社、王塚』、『伊賀はん』、『喜来八幡神社』についての調べた内容を発表しました。コミュニティ・スクールのメンバーやお世話になった地域の方々、保護者の方々が来てくださり、ポスターセッションの形式で、同校4年生に大生院のすばらしい文化財や歴史等を伝えました。5年生のプレゼンテーション能力の高さや、4年生の真剣な聞き取りからの鋭い質問に驚かされました。ふるさと大生院の歴史をより深く知るにつれ、郷土への愛情が深まったひと時となりました。

ESD 成果発表会（1月24日） 惣開小学校



新居浜市立惣開小学校では、各学年がSDGs 達成に向けて、目指すべきゴールを明確にしたうえで、調べ学習を進めており、その成果発表会が行われました。玄関や踊り場など、校舎内の至る所に、SDGs のアイコンとそのゴールに迫る学習活動の成果物が掲示されています。

本発表会では、各教室をオープンスペースとし、児童が小グループに分かれて、各ブースで保護者を中心とした来校者や在校児童、教職員に対して、SDGs 達成に向けた取組活動や提案を発信しました。食料や福祉の問題等、各学年の児童が発達の段階に応じた様々な手段を使って、聴衆に説明したり、提案したりする姿は頼もしいものでした。



校内の掲示板上に SDGs のアイコン

黒板にも SDGs (目標) を明示



ESD 研修交流会 兼 日本 ESD 学会 第1回四国地方研究会
(1月25日) 松山市教育研修センター



地産地消、消費期限、栄養バランス等を考慮し高校生が作った『SDGs 弁当』

県内外から180名参加

新居浜市の実践発表

分科会での松山東高校生の実践発表

全国各地から、学校・教育関係者（幼保・小・中・高・大）、自治体関係者、地域団体関係者、NPO/NGO、公益法人、企業、産業界、学生（高校生・大学生・大学院生）、メディア等、多くの方々に参加されました。また、日本 ESD 学会の長友会長（奈良教育大学名誉教授）、手島副会長（江東区立八名川小学校前校長）、ユネスコ本部国際選考委員会委員をされていた永田教授（聖心女子大学）もお越しになり、全国へ新居浜市内小・中学校の実践を発信する最高の機会となりました。実践発表の後は、多くのご質問やご講評をいただきました。長友会長や永田教授からは、十分に全国レベルに達している取組であるとの評価をいただき、新居浜市の各小・中学校が特色のある教育活動として取り組んでいる SDGs 達成に向けた ESD 推進活動が全国に誇れる実践であることを再認識しました。足りないのは『発信力』というご助言もいただきました。今後とも明るい未来のために、地域を巻き込んで、より充実した教育活動を進めていきましょう。